

## 令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	未来観光ビジネス学科	科目名	卒業研究		
授業種類	演習	履修区分	必修	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員	酒井智昭		
授業 内 容	《授業概要》				
	<p>本学科で学んでいる観光に関する各種コンテンツの中から「関心がある」、「理解の深化を目指す」ものを1つ選び研究を進めます。研究分野は生徒ごとの希望を尊重しますが、いずれの分野を選択する場合でも①先端技術②数値的根拠③顧客訴求力と顧客単価向上④ホスピタリティとホスピタリティマネジメントは必ず含めて下さい。いわば、各科目の集大成としての位置づけになります。なお、分野が選択された後は個別指導の形態になります。</p>				
1 2 3 4	《学習の到達目標》				
	<p>1 各科目の総復習が出来る</p> <p>2 問題意識を持ち、外部露出可能な資料を作成することによりモチベーションを高めることができる。</p> <p>3</p> <p>4</p>				
授業計画					
前期			後期		
1	ガイダンス・テーマ選択指導	16	課題発表と指導		
2	テーマ発表会	17	課題発表と指導		
3	生徒毎の年間スケジュール(各回の課題指示)	18	課題発表と指導		
4	課題発表と指導	19	課題発表と指導		
5	課題発表と指導	20	課題発表と指導		
6	課題発表と指導	21	課題発表と指導		
7	課題発表と指導	22	課題発表と指導		
8	課題発表と指導	23	課題発表と指導		
9	課題発表と指導	24	課題発表と指導		
10	課題発表と指導	25	課題発表と指導		
11	課題発表と指導	26	課題発表と指導		
12	課題発表と指導	27	課題発表と指導		
13	中間資料発表会①	28	最終発表会①		
14	中間資料発表会②	29	最終発表会②		
15	中間資料発表会③	30	最終発表会③		
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	各科目の教科書。また、生徒の採用分野ごとに参考書についても個別に指示します。				
成績評価	各回の取り組みと半期ごとの発表会の成果で評価します				
履修上の 留意点	自宅学習を怠ると個別指導が出来なくなりますので、自宅学習には多くの時間を費やして下さい				